

令和 9 (2027) 年度

学生募集要項

目次

アドミッション・ポリシー	1
人間文化研究科入学試験日程	2
事前相談について / 問い合わせ先	3
コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法	4

修士課程 (学内選考)

趣旨 / 入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 / 選考方法 / 試験科目および試験日時	5
出願書類	6
出願上の注意 / 試験場および出願先 / 受験票 / 受験に関する注意事項	7
その他	8

修士課程 (社会人特別選抜)

趣旨 / 入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件	9
選考方法 / 試験科目および試験日時 / 出願書類	10
出願上の注意 / 試験場および出願先 / 受験票	12
受験に関する注意事項	13
その他	14

修士課程 (一般選抜 I 期・II 期)

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 / 選考方法 ...	15
試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項	16
出願書類	18
出願上の注意	19
試験場および出願先 / 受験票	20

修士課程 (外国人留学生入学試験 I 期・II 期)

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件 / 選考方法 ...	21
試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項	22
出願書類	24
出願上の注意	25
試験場および出願先 / 受験票	26

博士後期課程 (一般選抜)

入学者選抜の基本方針 / 募集人員 / 出願要件	27
選考方法 / 試験科目および試験日時 / 受験に関する注意事項 ...	28
出願書類	30
出願上の注意 / 試験場および出願先 / 受験票	31

共通

個別の入学資格審査	32
障がい等のある方への受験・修学上の配慮について / 合格発表	33
入学手続 / 入学辞退	35
入学手続時納入金	36
災害により被災した入学志願者に対する特別措置について / 私費外国人留学生の学生納付金減免制度	38

キャンパス案内

進学説明会・オープンキャンパス

・専攻が主催する進学説明会を行います。

※日程等の詳細は、本学ホームページ「大学院進学相談会」(右記QRコードもしくは https://www.otsuma.ac.jp/admissions/admission_event/graduate_counseling/)にてご確認ください。

・オープンキャンパスでは、大学院入試に関する個別相談を行います。

※オープンキャンパスの開催日時、最新の情報は本学ホームページで確認してください。

なお、現代社会研究専攻、臨床心理学専攻の個別相談をご希望の方は、3ページの問い合わせ先へご連絡ください。



大妻女子大学大学院
人間文化研究科

● アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

人間文化研究科

大妻女子大学大学院は、すでに修得した知識や技術をより一層深めて、広く社会と専門領域に貢献する意欲の高い人、また、多様な経歴や独創的な研究課題をもった人を幅広く求めている。各専攻が求める人は、以下のとおりである。

1. 人間生活科学専攻は、環境、衣、食、住、行動、子育て、心理、健康などの人間生活に関わる実践的な研究を通じて、高度な職業能力を身につけたい人。
2. 言語文化学専攻は、言葉と文化を深く研究する中で、自己を形成し、広く社会に貢献していこうとする意思を強くもっている人。
3. 現代社会研究専攻は、現代における性差やジェンダーおよびケア、様々な社会問題、情報やコミュニケーションの歴史的な展開およびその仕組みに関わる問題を、基本から応用まで真剣に学びたい人。
4. 臨床心理学専攻は、さまざまな臨床領域において適切な援助、介入および研究のできる専門家になろうという志を強く持ち、共感的理解および論理的思考のできる、社会的スキルを備えた人。

〈修士課程〉

人間生活科学専攻

人間生活科学専攻は、人間生活に関わるさまざまな企業や研究所、行政機関などの高度な職業能力を必要とする分野において活躍するために不可欠の基礎的な素養と応用的能力を涵養（かんよう）することを目的としている。この専攻は健康・栄養科学、生活環境学、保育・教育学の各専修からなる。各専修では複数の専修にまたがる問題についても学際的に探求できる人材を視野に入れており、次のような志望者を望んでいる。

- (1) 環境・衣・食・住・行動・子育て・心理・健康などの人間生活に関わる研究を通じて高度な職業能力を身につけたい人
- (2) 生活者として生活素材に興味をもち、それらの研究・開発の専門家を目指す人
- (3) 人間の発達と行動のダイナミズムを研究し、その研究成果と得られた専門的能力を職業人として活かしたい人
- (4) 発育・発達と臨床の視点から、子どもや子どもの文化、子育てについて理解を深め、障害を支援することに携わりたい人
- (5) 職業に就きながら、生活科学に関する実践的な研究を通じて、高度な職業人としての能力を高めたい人

言語文化学専攻

言語文化学専攻は、言語と文学として結実する人間のあり様に、さらに文化的な視点をまじえた複層的な事象を研究の対象としている。具体的な対象や領域は、自然発生的で単純にみえるものから技巧が加えられた精緻なもの、静的なものから動的なものまでさまざまである。なにがときほぐされ明らかになるか、それはどのような問いを発するかによる。問い方、そして答えをまとめる技法を身につけることで、成果を世に問うことができる。そして成果だけでなく、問い方、答えのまとめ方も社会の共有財産となる。みずみずしい感性をもち、ことばと文化を深く研究する中で自己を形成し、広く社会に貢献していこうとする以下のような強い意志の持主を望んでいる。

- (1) 日本文学や日本語を深く研究したい人
- (2) 日本文学や日本語の深い理解力を身につけたい人
- (3) 日本語の実践力を高めたい人
- (4) 日本の歴史や文化を文学から考え直したい人
- (5) 知的で洗練された英語が読める英語のエキスパートを目指す人
- (6) 外国語習得理論を深く理解し、専門性の高い英語教員を目指す人
- (7) 言語学的な観点から英語のしくみと働きを知り、高度な英語のコミュニケーションに役立てたいと思っている人
- (8) 文学作品の専門的研究を通して人間や社会、文化のあり方について理解を深めたいと考えている人
- (9) 国際的視野で問題発見、問題解決に取り組みたい人
- (10) 自らの興味に基づく研究により、本質を見抜く能力を身につけたい人
- (11) 仮説を立て論証する研究能力を身につけ、実務に活かしたい人
- (12) 本質を具えた説得力ある提案ができるようになりたい人

現代社会研究専攻

現代社会研究専攻は、現代社会そのものを動かしていく重要な要因となる情報通信技術が引き起こす多様な現象を主たる研究対象とする情報コミュニケーション専攻と、現代の深刻な社会問題の背景に潜在している性差やジェンダーと、福祉とケアに関わる問題を対象とする臨床社会学専攻から構成されているため、次のような人を望んでいる。

- (1) 現代社会の動態に関して、社会科学の観点から考えようとする意欲をもっている人
- (2) 現代の情報通信技術のあり方について、根本的に再検討しようという意欲をもっている人
- (3) 現代社会における性差やジェンダーに関わる社会現象や社会問題に関心をもっている人
- (4) 現代社会における福祉やケア、および様々な社会問題に関心をもっている人
- (5) 大学院での専門的な学習成果を現実社会の中で活用したいという意欲をもっている人
- (6) 実際に、現代社会の中で活用している自己の職業能力を今以上に向上させたい人

臨床心理学専攻

科学的思考と臨床的な態度を身につけ、臨床心理学的アセスメント、心理面接、地域援助の理論と技法を修得し、「保健医療」「福祉」「教育」「司法・犯罪」「産業・労働」などさまざまな領域で、適切な援助、介入及び研究のできる心理臨床の専門家を養成するため、次のような人を望んでいる。

- (1) 基礎的な心理学の知識を備え、論理的思考のできる人
- (2) 共感的理解のできる人
- (3) 成熟した社会的スキルを備えた人

〈博士後期課程〉

人間生活科学専攻

人間生活科学専攻は、生活の主体である人間と生活に関するさまざまな分野を対象として、研究者として自立した研究活動を行うのに必要な高度の能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的としている。人間生活科学専攻には、健康・栄養科学、生活環境学、保育・教育学の領域があり、それぞれの領域または、複数の領域にまたがる問題について生活する人間という立場から総合的な研究も行うため、次のような人を望んでいる。

- (1) 自立した研究者としての必要な基礎学力と研究に対する熱意を有する人
- (2) 自己の研究と社会の関係に深い関心をもつ人、すなわち、人間の生態、環境、行動、心理などについて研究する人
- (3) 修士課程を修了し、あるいはこれと同等の学力を有する人で、本学の人間生活科学の各領域に深い関心を持ち、研究意欲をもつ人
- (4) 職業に就きながら、上記(1)・(2)に関連した研究を行い、自己の能力を高めていきたい人

言語文化学専攻

言語文化学専攻修了者は、文学・言語・文化を中心とした専門性、文学教育・言語教育や国際文化・日本文化に対する知見、国際的視野に立つ多文化理解力とコミュニケーション能力などを保持した人材が社会から求められているため、学校教育現場のみならず、社会教育にかかわる諸機関、出版・放送などのメディア関係での活躍が期待できる。そのような人材を養成するために、次のような人を望んでいる。

- (1) 日本文学や日本語を専門的に研究したい人
- (2) 日本の文化や歴史を文学から専門的に研究したい人
- (3) 日本文学や日本語に対する深い専門性をもって国際的に活躍したい人
- (4) 英語を言語学的観点から科学的・体系的に研究したい人
- (5) 英語文学作品やその他のさまざまなテキストを文化的・社会的文脈の中で読み解く能力をもち、文体的感性を高めたい人
- (6) 言語学や文学の素養を生かし、英語教育を多角的に研究したい人
- (7) コミュニケーション文化に関する高度な研究能力を身につけたい人
- (8) 国際的視野から日本文化を捉え、最新の比較文化の理論を踏まえて独創的な研究を推し進めたい人
- (9) 仮説を立て論証する研究能力を駆使して、本質を具えた説得力ある提案ができるようになりたい人

令和9年度 人間文化研究科入学試験日程

◆修士課程

専攻	入試種別			
	学内選考	社会人特別選抜	一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期	外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期
人間生活科学専攻	○	○	○	○
言語文化学専攻	○	○	○	○
現代社会研究専攻	○	○	○	○
臨床心理学専攻	○	—	○	○

入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続締切日
学内選考*	令和8年 7月1日(水)～7月7日(火)	7月18日(土)	7月24日(金)15:00～	7月30日(木)
社会人特別選抜				
一般選抜Ⅰ期	令和8年 9月14日(月)～9月18日(金)	10月10日(土)	10月23日(金)15:00～	10月29日(木)
外国人留学生入学試験Ⅰ期				
一般選抜Ⅱ期	令和9年 1月12日(火)～1月18日(月)	2月13日(土)	2月17日(水)15:00～	2月24日(水)
外国人留学生入学試験Ⅱ期				

※学内選考は出願書類のみ窓口提出可（日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じる。）

◆博士後期課程

専攻	入試種別
	一般選抜
人間生活科学専攻	○
言語文化学専攻	○

入試種別	出願期間【締切日郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般選抜	令和9年 1月12日(火)～1月18日(月)	2月13日(土)	2月17日(水)15:00～	2月24日(水)

受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよくご理解のうえ、出願してください。

● 事前相談について

各入試における出願上の注意を確認し、事前相談が必要な場合は、志望専攻・専修の問い合わせ先に連絡してください。事前相談では、出願書類作成の助言や、入試内容、入学後の単位認定に関することなどは回答できません。また、相談内容によって、入試の可否に影響することはありません。

なお事前相談には特に期日を設けてはいませんが、大学が長期休業に入ると返信に時間を要するため、時間的余裕をもってお問い合わせください。出願開始日直前に相談いただいた場合、出願締切日までに対応できないこともあります。

● 問い合わせ先

【主な履修地および各専攻・専修問い合わせ先一覧】

千代田キャンパス

専攻	専修	問い合わせ先
人間生活科学専攻 [修士課程 博士後期課程]	健康・栄養科学専修	human.life.sciences@ml.otsuma.ac.jp
	生活環境学専修	
	保育・教育学専修	
言語文化学専攻 [修士課程 博士後期課程]	日本文学専修	TEL (03) 5275-6028
	英語文学・英語教育専修	TEL (03) 5275-6068
	国際文化専修	TEL (03) 5275-6116
現代社会研究専攻 [修士課程] ※1	情報コミュニケーション専修	TEL (042) 372-9970

※1 一部多摩キャンパスでの開講科目があります。

多摩キャンパス

専攻	専修	問い合わせ先
現代社会研究専攻 [修士課程] ※2	臨床社会学専修	TEL (042) 372-9970
臨床心理学専攻 [修士課程] 「公認心理師」受験資格認定 第一種「臨床心理士」受験資格認定	—	TEL (042) 372-9970

※2 一部千代田キャンパスでの開講科目があります。

【各専攻への専用フォームでのお問い合わせ】

以下のホームページにあるフォームから志望専攻へお問い合わせください。

本学ホームページ TOP>入試・入学>入試イベント>大学院進学相談会

(https://www.otsuma.ac.jp/admissions/admission_event/graduate_counseling/)

ページ一番下の『お問い合わせフォーム（教員による個別相談）』



【事務部署へのメールでの問い合わせ先】

入試グループ（千代田） gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否に関する連絡、入学手続から入学までの間および入学後の諸連絡、統計調査に使用します。

なお、個人情報のデータ処理等については、外部に業務を委託することがありますが、その際は本学が責任をもって監督・管理いたします。

不測の事態が起きた場合の対応について

不測の事態が起きた場合の対応は、本学ホームページよりお知らせします。

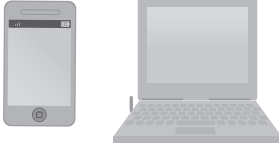
大妻女子大学ホームページ <https://www.otsuma.ac.jp/>

問い合わせ窓口 入試グループ（千代田） TEL (03) 5275-0404

大妻女子大学大学院 コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも納入が可能です。

1 Webで事前申込み




画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

本学HPからもアクセスできます！



2 コンビニでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

7 ELEVEN

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」・「領収書」(レシート)を受け取ってください。

LAWSON MINI STOP

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

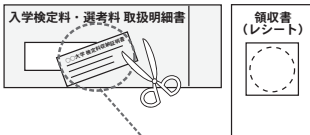
【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」・「領収書」(レシート)を受け取ってください。


3 出願

「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学検定料収納確認票 (C票) の所定欄に貼る。

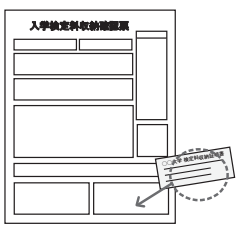
●セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「領収書 (レシート)」は保管。



●ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「取扱明細書兼領収書」は保管。



「収納証明書」を入学検定料収納確認票 (C票) の所定の欄に貼付。



入学検定料収納確認票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

●注意事項

- 募集要項に記載の納入期間をご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもって手続をしてください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になることがあります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

「コンビニでの入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

修士課程 学内選考

趣旨

研究者や高度専門職業人、女子高等教育の後継者等を目指す本学学部生の大学院進学を支援する。

入学者選抜の基本方針

本学学部での学業成績および本学教員の推薦に基づき、学力試験を免除し、提出された書類および各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した口述試験等の結果を総合して評価する。

募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員	
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	定員 12 名のうち若干名
		生活環境学専修	
		保育・教育学専修	
	言語文化学専攻	日本文学専修	定員 8 名のうち若干名
		英語文学・英語教育専修	
		国際文化専修	
	現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	定員 6 名のうち若干名
		臨床社会学専修	
	臨床心理学専攻		定員 6 名のうち若干名

出願要件

以下(1)~(4)の要件を全て満たしている者

- (1) 令和 9 年 3 月大妻女子大学を卒業見込みの者
- (2) 学部 3 年後期までの GPA（通算）が、2.6 以上である者（編入学した者も同じ）
- (3) 本学専任教員の推薦がある者
- (4) 出願時において学費を滞納していない者

選考方法

人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、口述試験および提出書類等を総合して判定します。

臨床心理学専攻は、グループ・ディスカッション（要旨の記述を含む）、口述試験および提出書類等を総合して判定します。

試験科目および試験日時

試験日 令和 8 年 7 月 18 日（土）

試験当日は、**試験開始 20 分前**までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		口述試験	
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	13 : 00 ~	
	生活環境学専修		
	保育・教育学専修		
言語文化学専攻	日本文学専修		
	英語文学・英語教育専修		
	国際文化専修		
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修		
	臨床社会学専修		
専攻	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)		
臨床心理学専攻	11 : 00 ~	13 : 00 ~	

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票) * 写真票 (B 票) * 入学検定料収納確認票 (C 票) *	①、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 学業成績証明書	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績と卒業見込が 1 枚 で証明されているもの でも可
3 卒業見込証明書	—	本学が証明しているもの	
4 推薦書*	⑥	開封無効。本学専任教員が記述したもの 1 通	
5 入学検定料 (検定料振込依頼書・ 領収書 [D、E 票]) *	⑤	35,000 円 納入期間：令和 8 年 6 月 28 日 (日) ～ 7 月 7 日 (火) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法： 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入 できます。 金融機関での納入の場合 写真票・収納確認票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、 切り離さずに日本国内の 金融機関の窓口から電信扱い で振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振込後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱収納印」 が押印されていることを確認してください。 押印されていないものは無効となりま す。 なお、E 票は本人が保管しておいてください。 コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本 国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付して ください。D、E 票の提出は不要です。詳細は 4 ページを参照してください。	
6 希望研究課題と その内容 1 部	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆 にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1 枚 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800 字程度また は英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	<記入例> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 志願する専攻・専修 志願者氏名 希望研究課題または 卒業論文 (研究) の構想 ○○○○○○ </div> 研究内容 _____ _____ _____
7 卒業論文・卒業研究の 構想 1 部 (注 1)	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆 にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、3 枚以内 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600 字程度また は英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	
8 住民票の写し 【外国籍の志願者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの (在留カード 番号は省略しないこと)。 マイナンバー (個人番号) の記載がないもの。3 ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート (氏名、国籍、パスポート No、発行年月日記載の部分) のコピーでも可。	

(注 1) 卒業論文・卒業研究がない方は、「卒業論文なし」と記入した A4 用紙を提出してください。

● 出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。

● 試験場および出願先

入学検定料を納入後、出願書類を出願先窓口に直接提出するか、簡易書留速達（市販の角形2号封筒（240×332mm））またはレターパックプラスで郵送してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育支援・学事グループ

※ 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

● 受験票

7月10日（金）頃に志願者宛に発送します。7月15日（水）午前中までに受験票が届かない場合は、該当する出願先にお問い合わせください。

● 受験に関する注意事項

- (1) 集合時間
試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。
- (2) 遅刻・欠席
遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。
- (3) 持ち物
 - ① 筆記用具を持参してください。
 - ② 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
 - ③ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。
 - ④ 臨床心理学専攻の志願者は、昼食を各自で持参してください。
- (4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項
試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

(5) 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

● その他

(1) 奨学金に関するご案内

人間生活文化研究所では、内部選考で入学する方を対象に“研究支援制度”を実施しています。詳細は、人間生活文化研究所のホームページに掲載されている「大学院生研究奨学生公募要項」をご確認ください。

修士課程 社会人特別選抜

趣旨

近年、科学技術の進展は著しく、社会情勢の変化に伴い、社会人の学習の機会を一層拡大して創造性豊かな人材を育成することが求められています。このような要請に応え、本学大学院の社会人特別選抜では、意欲的な社会人を積極的に受け入れ、高度な学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的としています。

また、職業を有している事情等により、通常の修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に履修し修了することを希望する者のために、その計画的な履修を認める「長期履修学生制度」を導入し、社会人の様々な学習需要に対して、柔軟に学習機会を提供し、一層の受け入れを促進しようとするものです。

さらに、この選抜により入学した有職者に対しては「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例」による教育を実施することとします。

入学者選抜の基本方針

大学卒業後の社会人としての経歴などを斟酌し、各専修の教育方針に適合した人物であるか提出書類、小論文および口述試験により志願者の能力・適性・学習意欲等を総合して評価する。

募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修
		生活環境学専修
		保育・教育学専修
	言語文化学専攻	日本文学専修
		英語文学・英語教育専修
		国際文化専修
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	
	臨床社会学専修	
		定員 12 名のうち若干名
		定員 8 名のうち若干名
		定員 6 名のうち若干名

出願要件

以下(1)または(2)のいずれかの要件に該当する者

(1) 以下①～⑧のいずれかの要件に該当し、その要件を満たした後、令和9年3月31日までに2年以上経過している者

- ① 大学を卒業した者
- ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者

(2) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業し、2年以上経過した者と同等以上の学力がある」と認められた者で、令和9年3月31日までに24歳に達した者

※ 上記(2)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、32ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続きしてください。

※ 外国籍の方で日本の大学を卒業していない場合は、事前に入試グループ（千代田）にご連絡ください。

場合によっては日本語能力を確認するために、外国人留学生入学試験の受験をお願いする場合があります。

選考方法

- 口述試験、小論文および提出書類等を総合して判定します。
- 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 令和8年7月18日（土）

試験当日は、**試験開始20分前**までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験	口述試験
		10:00～12:00	13:00～
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	小論文 (専修に関する領域)	口述試験
	生活環境学専修		
	保育・教育学専修		
言語文化学専攻	日本文学専修	小論文 (専修に関する領域)	
	英語文学・英語教育専修		
	国際文化専修		
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび関連領域)	
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)	

出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A票)* 写真票 (B票)* 入学検定料収納確認票 (C票)*	①、③、 ⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 出身大学の成績 証明書★ [日本語または英語]	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績と卒業が1枚で証明されているものでも可
3 卒業証明書★ [日本語または英語]	—	出身大学が証明しているもの	
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・ 領収書 [D、E票])*	⑤	35,000円 納入期間：令和8年6月28日(日)～7月7日(火) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法： 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 金融機関での納入の場合 写真票・収納確認票・振込依頼書・振込領収書 (B～E票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の 金融機関の窓口から電信扱い で振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMからの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関からB、C、E票を受け取り、C、E票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。 押印されていないものは無効となります。 なお、E票は本人が保管しておいてください。 コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」をC票に貼付してください。D、E票の提出は不要です。詳細は4ページを参照してください。	

5 希望研究課題と その内容 1 部	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆 にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1 枚 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800 字程度また は英文：400 語程度	<p><記入例></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">志願する専攻・専修 志願者氏名</p> <p>希望研究課題 ○○○○○○○</p> <p>研究内容 _____</p> <p>_____</p> </div>
6 受験承諾書※ 【人間生活科学専攻 該当者のみ】(注1)	⑦	本学所定の用紙 開封無効 所属長が厳封したもの	
7 長期履修学生申込書※ 【該当者のみ】(注2)	⑧	本学所定の用紙 「出願上の注意」(注3)を必ず確認してください。	
8 推薦書【任意】(注3)	—	A4 横書き、書式自由	
9 住民票の写し 【外国籍の志願者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの(在留カード 番号は省略しないこと)。 マイナンバー(個人番号)の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたもの。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート(氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載の部分) のコピーでも可。	
10 ①「学位証書」を認証 した書類 ②「成績証明書」を認証 した書類 【中国の大学出身者 のみ】(注4)	—	<p>①【学位取得証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』 の発行する電子認証報告『Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが送付されるよう申 込をしてください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は 無効となりますので、ご注意ください。</p> <p>②【成績証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』 の発行する電子認証報告『Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが 送付されるよう申込をしてください。志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学 に提出した場合は無効となりますのでご注意ください。なお、Online Verification Reportでは受付することができません。 (宛先は①、②とも)gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp</p>	

- (注1) 現在在職中で、入学後も引き続き在職する方は、勤務先の所属長からの承諾を得た上で提出してください。入学前に退職
する方は不要です。提出の有無を入学願書の所定の欄に記入してください。
- (注2) 長期履修制度を希望する方は、入学願書の該当欄に明記のうえ提出してください。なお、出願後の変更はできません。
- (注3) 勤務先の所属長あるいは出身大学の指導教員からの推薦書を提出してください。(任意提出)
- (注4) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

● 出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー（個人番号）の記載がないもの]
- (10) 出願要件(1)④により学位を授与された方は、「学位授与証明書」を提出してください。
- (11) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。（出願書類 2、3、5、10）
- (12) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。
- (13) **必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせて、志望する専修の代表者もしくは研究分野の指導教授と相談してください。その際は、「長期履修学生制度」、「大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例の適用」、「科目等履修生」等の希望についても確認してください。事前相談した日と担当した教員名および各制度の希望の有無は、入学願書に明記してください。**（14ページ「その他」参照）

● 試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達（市販の角形 2 号封筒（240 × 332mm））またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に**郵送**してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒 102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*	多摩キャンパス	〒 206-8540 東京都多摩市唐木田 2 丁目 7 番地 1 大妻女子大学 教育支援・学事グループ

※ 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

● 受験票

7月10日（金）頃に志願者宛に発送します。7月15日（水）午前中までに受験票が届かない場合は、該当する出願先にお問い合わせください。

● 受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始 20 分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ③ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

(5) 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

● その他

(1) 修業年限

- ① 修士課程の修業年限は2年です。ただし、長期履修学生は3年または4年です。
- ② 修士課程の最長在学年数は4年です。ただし、休学期間は在学年数に算入しません。

(2) 長期履修学生制度

この社会人特別選抜による入学者には、長期履修学生制度を適用することができます。

長期履修学生とは、あらかじめ自分で最低修業年限を超えた在学年数（3年または4年）を決め、その在学を経て、修了資格（修士の学位）を取得できる制度です。例えば、職業に従事しながら自分のライフスタイルに合わせて柔軟に履修計画を組むことができます。

課程の修了には認められた在学年数以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、本学を行う修士論文の審査および最終試験に合格することを要します。

なお、1学年あたりの履修単位数は、修業年限が3年の学生にあっては15単位、修業年限が4年の学生にあっては10単位が限度となります。

※在留資格「留学」を有している方、または更新する方は長期履修学生制度を適用することはできません。

(3) 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の適用

この社会人特別選抜により入学した有職者には、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用することができます。

月曜から金曜までの第6時限（18:00～19:30）および土曜日（9:00～17:50）に授業科目を適宜開講するなど弾力的に対応します。ただし、授業の性質等により、対応が難しい場合もあります。

また、電子メールなどを利用し、指導教員に直接アクセスすることにより迅速かつ有効な研究指導を積極的に行うなどの措置を講じ、教育効果の向上を図ります。

【参考：大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第14条】

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

(4) 科目等履修生

この社会人特別選抜による入学手続完了者については、当該専攻の指定した令和8年度後期開講授業科目に限り、科目等履修生として志願し許可された場合、科目等履修生の選考料、登録料および履修料を免除します。なお、入学手続とは別に所定の手続が必要になります。

この科目等履修生として修得した単位は、10単位を超えない範囲で、入学後に所定の手続を経て本学大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

なお、外国籍の方は日本国内に在住していることが必要です。

修士課程 一般選抜 I 期・II 期

● 入学者選抜の基本方針

各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文を含む）および希望研究課題や卒業論文（修士論文）に係わる口述試験、並びに提出された書類等を総合して評価する。

● 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修	募集人員
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	定員 12 名のうち若干名
	生活環境学専修	
	保育・教育学専修	
人間文化研究科 言語文化学専攻	日本文学専修	定員 8 名のうち若干名
	英語文学・英語教育専修	
	国際文化専修	
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	定員 6 名のうち若干名
	臨床社会学専修	
臨床心理学専攻		定員 6 名のうち若干名

● 出願要件

以下(1)~(10)のいずれかの要件に該当する者

- (1) 大学を卒業した者および令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者
 - (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者および令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者および令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
 - (4) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および令和 9 年 3 月までに授与見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 大学教育修了までの学校教育の課程が 15 年間である国において課程を修了した者および令和 9 年 3 月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者
- ※ 上記(9)、(10)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、32ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続きしてください。
- ※ 外国人留学生等は外国人留学生入学試験で受験してください。

● 選考方法

- (1) 人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、筆記試験および口述試験の成績、提出書類等の審査結果を総合して判定します。
臨床心理学専攻は、筆記試験およびグループ・ディスカッション（要旨の記述を含む）、口述試験の成績、提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち 1 科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 I期 令和8年10月10日(土)

II期 令和9年2月13日(土)

試験当日は、**試験開始20分前**までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験		口述試験
		9:00～10:45 ※日本文学専修、国際文化専修は 9:00～10:30	11:00～12:00	13:00～
人間生活 科学専攻	健康・栄養科学専修	専修に関係した専門科目	英語 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	口述試験
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化 化学専攻	日本文学専修	日本文学ないし 日本語学に関する小論文	英語、中国語のうちから 1か国語選択 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	
	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学	英語による小論文 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	
	国際文化専修	国際文化に関する小論文		
現代社会 研究専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび 関連領域)	英語 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)		

専攻	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:15	13:30～
臨床心理学専攻	筆記試験(外国語)	筆記試験(専門科目)	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)	口述試験
	英語 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	臨床心理学 および関連領域		

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計(時刻だけを表示するものに限る)を持参してください。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等(スマートウォッチやスマートグラス等)の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘瘡等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

(5) 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

● 出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票) * 写真票 (B 票) * 入学検定料収納確認票 (C 票) *	①、②、 ⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 出身大学の成績証明書★ (日本語または英語)	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績と卒業(見込)が1枚で証明されているものでも可
3 卒業(見込)証明書★ (日本語または英語)	—	出身大学が証明しているもの	
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・領収書 [D、E 票]) *	⑤	35,000 円 納入期間：I 期：令和 8 年 9 月 11 日 (金) ～ 9 月 18 日 (金) II 期：令和 9 年 1 月 9 日 (土) ～ 1 月 18 日 (月) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法： 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 金融機関での納入の場合 </div> 写真票・収納確認票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の 金融機関の窓口から電信扱い で振り込んでください。ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱収納印」が押印されていることを確認してください。 押印されていないものは無効となります。 なお、E 票は本人が保管しておいてください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> コンビニエンスストアでの納入の場合 </div> 「セブン・イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は4ページを参照してください。	
5 希望研究課題と その内容 1 部	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1 枚 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800 字程度または英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	<記入例> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 志願する専攻・専修 志願者氏名 希望研究課題 または卒業論文の要旨 ○○○○○○ 研究内容または要旨 _____ _____ _____ </div>
6 卒業論文の要旨 またはそれに代わる 小論文の要旨 1 部(注 1)	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、3 枚以内 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600 字程度または英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	研究内容または要旨 _____ _____ _____
7 住民票の写し 【外国籍の志願者のみ】	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの (在留カード番号は省略しないこと)。 マイナンバー (個人番号) の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたもの。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート (氏名、国籍、パスポート No、発行年月日記載の部分) のコピーでも可。	

8 ①「学位証書」を認証した書類 ②「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】(注2)	—	①【学位取得証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告『Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。 ②【成績証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告『Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますのでご注意ください。なお、Online Verification Reportでは受付することができません。 (宛先は①、②とも)gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp
---	---	---

(注1) 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を1部提出してください。

卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文／小論文なし」と記入したA4用紙を提出してください。

(注2) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

● 出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。また、入学後に希望する課題研究が可能か、各専攻・専修が実施する進学説明会やオープンキャンパス等の個別相談等で事前に確認してください。
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、該当する専修については選択受験科目を入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
 外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー(個人番号)の記載がないもの]
- (10) 出願要件(4)による出願のうち、すでに学位を授与されている方は「学位授与証明書」を、学位授与を申請中の方は「学位授与申請受理証明書」を提出してください。
- (11) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。(出願書類2、3、5、6、8)
- (12) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。
- (13) 出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は大使館または領事館等の公的機関が証明したもの、もしくは翻訳会社が正式に作成したものとし、志願者本人による訳文は原則として認めません。

● 試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達（市販の角形 2 号封筒（240 × 332mm））またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に**郵送**してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒 102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻*、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒 206-8540 東京都多摩市唐木田 2 丁目 7 番地 1 大妻女子大学 教育支援・学事グループ

※ 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

● 受験票

受験票発送日	I 期	令和8年9月29日（火）
	II 期	令和9年1月25日（月）

志願者宛に受験票を発送します。I 期は10月7日（水）午前中、II 期は2月9日（火）午前中までに受験票が届かない場合は、該当する出願先にお問い合わせください。

修士課程 外国人留学生入学試験 I 期・II 期

● 入学者選抜の基本方針

本大学院が定める出願要件を満たした上で、本大学院の建学の精神を理解し、各専修の教育方針に適合する外国人学生を、筆記試験（小論文を含む）および口述試験により総合して評価する。

● 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修		募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	定員 12 名のうち若干名
		生活環境学専修	
		保育・教育学専修	
	言語文化学専攻	日本文学専修	定員 8 名のうち若干名
		英語文学・英語教育専修	
		国際文化専修	
現代社会研究専攻	情報コミュニケーション専修	定員 6 名のうち若干名	
	臨床社会学専修		
臨床心理学専攻		定員 6 名のうち若干名	

● 出願要件

日本国以外の国籍を有し、以下(1)~(5)のいずれかの要件に該当する者で、入学時に「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者

- (1) 日本の大学・学部を卒業した者あるいは令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者
 - (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者あるいは令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
 - (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (4) 大学教育修了までの学校教育の課程が 15 年間である国において課程を修了した者あるいは令和 9 年 3 月までに修了見込みの者で、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者
- ※ 上記(4)、(5)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、32 ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続きしてください。
- ※ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は本入試での受験はできません。一般選抜で受験してください。
- ※ I 期入試において、すでに日本国内に居住し、「留学」以外の在留資格で受験を希望する方は、事前に入試グループ（千代田）にご連絡ください。
- ※ II 期入試に出願する場合は、在留資格「留学」を有していることが必要です。

● 選考方法

- (1) 人間生活科学専攻、言語文化学専攻、現代社会研究専攻は、筆記試験および口述試験の成績、提出書類等の審査結果を総合して判定します。
臨床心理学専攻は、筆記試験およびグループ・ディスカッション（要旨の記述を含む）、口述試験の成績、提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち 1 科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 I期 令和8年10月10日(土)

II期 令和9年2月13日(土)

試験当日は、**試験開始20分前**までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験		口述試験
		9:00～10:45 ※日本文学専修、国際文化専修は 9:00～10:30	11:00～12:00	13:00～
人間生活 科学専攻	健康・栄養科学専修	専修に関係した専門科目 (日本語による設問に対し日本語での解答)	英語 (専修に関係した英文を読み日本語での解答) ※辞書参照可(電子辞書を除く)	口述試験
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化学専攻	日本文学専修	日本文学ないし日本語学に関する小論文		
	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学	英語による小論文 (英語を母語とする者は日本語による小論文) ※辞書参照可(電子辞書を除く)	
	国際文化専修	国際文化に関する小論文		
現代社会 研究専攻	情報コミュニケーション専修	小論文 (情報コミュニケーションおよび関連領域)	英語 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	
	臨床社会学専修	小論文 (社会学および関連領域)		

専攻	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:15	13:30～
臨床心理学専攻	筆記試験(外国語)	筆記試験(専門科目)	グループ・ディスカッション (要旨の記述を含む)	口述試験
	英語 ※辞書参照可(電子辞書を除く)	臨床心理学および関連領域		

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計(時刻だけを表示するものに限る)を持参してください。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等(スマートウォッチやスマートグラス等)の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

(5) 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

● 出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備	
1 入学願書 (A 票) * 写真票 (B 票) * 入学検定料収納確認票 (C 票) *【日本語】	④、⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可	
2 出身大学の成績証明書★ (日本語または英語)	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの 出身大学に編入学している場合、編入学前の成績証明書もあわせて提出	成績と卒業(見込)が1枚で証明されているもので可
3 卒業(見込)証明書★ (日本語または英語)	—	出身大学が証明しているもの	
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・領収書 [D、E 票]) *	⑤	35,000 円 納入期間：Ⅰ期：令和8年9月11日(金)～9月18日(金) Ⅱ期：令和9年1月9日(土)～1月18日(月) 入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法： 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 金融機関での納入の場合 写真票・収納確認票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の 金融機関の窓口から電信扱い で振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。 押印されていないものは無効となります 。なお、E 票は本人が保管しておいてください。 コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は4ページを参照してください。	
5 希望研究課題とその内容1部 【日本語または英語で作成】	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、1 枚 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800 字程度または英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	<記入例> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 志願する専攻・専修 志願者氏名 希望研究課題または 卒業論文の要旨 ○○○○○○ </div> 研究内容または要旨 _____ _____ _____
6 卒業論文の要旨 またはそれに代わる 小論文の要旨1部(注1) 【日本語または英語で作成】	—	各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照) 人間生活科学専攻、現代社会研究専攻 A4 用紙縦、横書き、3 枚以内 日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚) 英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600 字程度または英文：400 語程度 臨床心理学専攻 A4 用紙縦、横書き、40 字×40 行 (2 枚以内)	
7 日本語能力証明書(注2)(注3)	—	下記のいずれかの書類を提出してください。 ①日本語能力証明書※…現在、日本語学校等に通学している者または以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗(能力)が項目別に記載されているもの。 本学所定用紙は、入試グループ(千代田)へご請求ください。 ②日本国際教育支援協会が交付した2級またはN2以上の「日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書」。コピー不可。 ③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)の受験票のコピー(Ⅰ期：2025年6月～2026年6月実施分 Ⅱ期：2025年6月～2026年11月実施分)	

8 身元保証書*	⑨	身元保証人は日本に居住し、独立した生計を営んでいる者で、在学期間中の留学生に関するすべての事項について保証できる者 身元保証人が日本語または英語以外の言語で記載する場合は、志願者本人が A4 用紙に日本語の訳文を記入し、添付してください。
9 住民票の写し	—	本人在住の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの（在留カード番号は省略しないこと）。 マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載の部分）のコピーでも可。
10 ①「学位証書」を認証した書類 ②「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】（注3）	—	①【学位取得証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告『Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate』（英文）を CHSI から直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。なお、志願者自身が CHSI から直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください ②【成績証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」（英文）を CHSI から直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。志願者自身が CHSI から直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますのでご注意ください。なお、Online Verification Report では受付することができません。 (宛先は①、②とも)gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp

(注1) 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を1部提出してください。

卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文／小論文なし」と記入したA4用紙を提出してください。

(注2) 日本の大学卒業者（卒業見込者を含む）は、提出不要です。

(注3) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) 受験希望者は、本学ホームページに掲載されている授業科目の概要等を熟読し、志望専攻・専修の特徴についてよく理解したうえで出願してください。必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせ、志望する専修の代表者もしくは**は研究分野の指導教員と事前相談を行い、事前相談した日と担当した教員名を入学願書に明記してください。**
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名について電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー（個人番号）の記載がないもの]
- (10) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。（出願書類 2、3、5、6、7、10）
- (11) 出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は大使館または領事館等の公的機関が証明したもの、もしくは翻訳会社が正式に作成したものとし、志願者本人による訳文は原則として認めません。
- (12) 大妻女子大学の大学院における授業は、原則、日本語で行われるので、十分な日本語能力が必要です。なお、本学には予備教育としての日本語教育機関は設置していませんので、入学以前に日本語を習得しておくことが必要です。

● 試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達(市販の角形2号封筒(240×332mm))またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に**郵送**してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。日本国外から出願する場合は、出願期間前に必ず入試グループにご相談ください。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ
現代社会研究専攻 [*] 、臨床心理学専攻	多摩キャンパス	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 大妻女子大学 教育支援・学事グループ

※ 現代社会研究専攻情報コミュニケーション専修の主な履修地は千代田キャンパスですが、試験場および出願先は多摩キャンパスとなりますので、ご注意ください。

● 受験票

受験票発送日	I期	令和8年9月29日(火)
	II期	令和9年1月25日(月)

志願者宛に受験票を発送します。I期は10月7日(水)午前中、II期は2月9日(火)午前中までに受験票が届かない場合は、該当する出願先にお問い合わせください。日本国外の現住所を記載された場合は、受験票を試験日当日に発行します。

博士後期課程 一般選抜

● 入学者選抜の基本方針

各専修のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文を含む）および希望研究課題や卒業論文（修士論文）に係わる口述試験、並びに提出された書類等を総合して評価する。

● 募集人員（男女共修）

研究科	専攻・専修		募集人員
人間文化研究科	人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修	3名
		生活環境学専修	
		保育・教育学専修	
	言語文化学専攻	日本文学専修	3名
		英語文学・英語教育専修	
		国際文化専修	

● 出願要件

以下(1)~(8)のいずれかの要件に該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者および令和9年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和9年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和9年3月までに授与見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および令和9年3月までに授与見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および令和9年3月までに授与見込みの者
- (6) 学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、「修士の学位を有する者と同等以上の学力がある」と認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力がある」と認めた者で、令和9年3月31日までに24歳に達している者

※上記(8)の該当者は、個別の入学資格審査を行いますので、32ページ「個別の入学資格審査」を参照し、手続きしてください。

選考方法

- (1) 口述試験、学力試験、論文および提出書類等を総合して判定します。
- (2) 志望する専攻・専修が指定した試験科目を必ず受験してください。指定の要件に欠ける場合（試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合）は、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目および試験日時

試験日 令和9年2月13日（土）

試験当日は、**試験開始20分前**までに当日掲示で案内する控室に入室してください。

専攻・専修		筆記試験（専門科目）	筆記試験（外国語）	口述試験
		9：00～10：45	11：00～12：00	13：00～
人間生活科学専攻	健康・栄養科学専修		英語（注1） ※辞書参照可（電子辞書を除く）	提出論文（修士論文およびその他の論文）および希望研究課題を中心とする
	生活環境学専修			
	保育・教育学専修			
言語文化学専攻	英語文学・英語教育専修	英米文学・英語学・英語教育学に関する問題	英語による小論文 ※辞書参照可（電子辞書を除く）	
	国際文化専修	国際文化に関する小論文	英語、中国語のうちから1か国語選択 （外国人留学生の場合は日本語） ※辞書参照可（電子辞書を除く）	

（注1）外国人であり修士論文を英語で執筆している場合は当該論文をもって筆記試験（外国語）に代えることができる。

専攻・専修		筆記試験（専門科目）	口述試験
		9：00～10：30	10：45～
言語文化学専攻	日本文学専修	日本文学に関する小論文	提出論文（修士論文およびその他の論文）および希望研究課題を中心とする

受験に関する注意事項

(1) 集合時間

試験開始20分前までに所定の控室に入室し、係員の指示に従ってください。控室は当日掲示にてお知らせします。交通状況を考えて早めに行動してください。

(2) 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに受験する専攻・専修の試験場まで必ず連絡してください。なお、災害や事故等により試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合等は、試験時間を繰り下げることがあります。

(3) 持ち物

- ① 筆記用具および昼食は各自で持参してください。
- ② 辞書の参照を認められている科目で辞書を使用する場合は、各自で持参してください。
- ③ 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(4) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

(5) 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

● 出願書類

※印の書類については、本学所定用紙を使用してください。

★印について、改姓などにより入学願書の氏名と異なる場合、同一人物であることを証明する書類も必要です。

「出願上の注意」(9)を必ず確認してください。

出願書類	所定用紙	出願書類の準備
1 入学願書 (A 票) * 写真票 (B 票) * 入学検定料収納確認票 (C 票) *	①、②、 ⑤	出願後の専攻・専修の変更は不可
2 出身大学院の成績証明書★ (日本語または英語)	—	開封無効 発行責任者が厳封したもの
3 修了(見込)証明書★ (日本語または英語)	—	出身大学院が証明しているもの
4 入学検定料 (検定料振込依頼書・ 領収書 [D、E 票]) *	⑤	<p>35,000 円 納入期間：令和 9 年 1 月 9 日 (土) ～ 1 月 18 日 (月)</p> <p>入学検定料を振り込まないで出願した場合、出願書類は受理しません。 納入方法： 入学検定料は日本国内の金融機関または日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。</p> <p>金融機関での納入の場合 写真票・収納確認票・振込依頼書・振込領収書 (B～E 票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに日本国内の金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。 ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM からの振り込みはできません。 振り込み後に金融機関から B、C、E 票を受け取り、C、E 票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。なお、E 票は本人が保管しておいてください。</p> <p>コンビニエンスストアでの納入の場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」の日本国内の各コンビニエンスストアで納入できます。 コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を C 票に貼付してください。D、E 票の提出は不要です。詳細は 4 ページを参照してください。</p>
5 希望研究課題とその 内容 1 部	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻 A4 用紙縦、横書き、1 枚</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：800 字程度または英文：400 語程度</p>
6 修士論文の要旨 5 部 (注 1)	—	<p>各専攻・専修の指定に従い、パソコンまたは自筆にて作成してください。(記入例参照)</p> <p>人間生活科学専攻 A4 用紙縦、横書き (2,000 字～2,800 字)</p> <p>日本文学専修 A4 用紙横、縦書き、40 字×40 行程度 (1 枚)</p> <p>英語文学・英語教育専修、国際文化専修 A4 用紙縦、横書き、日本語：1,600 字程度または英文：800 語程度</p>
7 修士論文 (写) 2 部 (注 1)(注 2)	—	修士論文以外に発表した論文があればその写しも 2 部
8 住民票の写し 【外国籍の志願者のみ】	—	<p>本人在在の市区町村役場発行で、在留資格と在留期間が記載されたもの (在留カード番号は省略しないこと)。 マイナンバー (個人番号) の記載がないもの。3 ヶ月以内に発行されたもの。 外国人登録証、在留カードのコピーは不可。 登録していない者は、パスポート (氏名、国籍、パスポート No、発行年月日記載の部分) のコピーでも可。</p>

< 記入例 >

志願する専攻・専修
志願者氏名

希望研究課題または
修士論文の要旨
○○○○○○○

研究内容または要旨

<p>9 ①「学位証書」を認証した書類 ②「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】(注3)</p>	<p>—</p>	<p>①【学位取得証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告『Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。なお、志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますので、ご注意ください。</p> <p>②【成績証明書】 『中国高等教育学生信息网もしくは中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(CHSI)』の発行する電子認証報告『Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript』(英文)をCHSIから直接、本学へメールが送付されるよう申込をしてください。志願者自身がCHSIから直接受け取り、本学に提出した場合は無効となりますのでご注意ください。なお、Online Verification Reportでは受付することができません。 (宛先は①、②とも)gs.nyushi@ml.otsuma.ac.jp</p>
--	----------	---

- (注1) 修士論文を持たない場合は学会等に発表した論文の要旨5部と写し2部を提出してください。
(注2) 本学大学院人間文化研究科同専攻修了見込みの方は提出不要です。
(注3) 発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもって書類の申請手続を行ってください。

● 出願上の注意

- (1) 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- (2) 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願要件確認のため、前ページ記載以外の書類を提出していただくことがあります。出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- (4) **必ず出願前に志望専攻・専修に問い合わせて、志望する専修の代表者もしくは研究分野の指導教授と事前相談を行い、事前相談した日と担当した教員名を入学願書に明記してください。**
- (5) 出願時に志望する専攻・専修を選択し、入学願書に明記してください。出願後の変更はできません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
- (8) 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
- (9) 改姓などにより、入学願書の氏名と異なる氏名の書類がある場合は、同一人物のものであることを証明する書類を提出してください。[旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。マイナンバー(個人番号)の記載がないもの]
- (10) 個別の入学資格審査で提出している書類がある場合は、再提出不要です。(出願書類2、3、5、6、7、9)
- (11) 有職者の方は、本学大学院の受験および入学後のことについて事前に所属機関の責任者とよく相談しておいてください。
- (12) **出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は大使館または領事館等の公的機関が証明したもの、もしくは翻訳会社が正式に作成したものと、志願者本人による訳文は原則として認めません。**
- (13) 人間生活科学専攻の口述試験については、提出論文および希望研究課題の発表の後、試問を行います。機器(スライドプロジェクター、OHP、OHC(資料提示装置)、PC等)が必要な場合は、必ず出願時に入学願書に明記してください。

● 試験場および出願先

入学検定料を納入後、**出願書類**に記載の書類を簡易書留速達(市販の角形2号封筒(240×332mm))またはレターパックプラスで下記の「出願先」に記載の送付先に**郵送**してください。その際、表面に「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。事務窓口での受付はしません。

専攻	試験場	出願先
人間生活科学専攻、言語文化学専攻	千代田キャンパス	〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター 入試グループ

● 受験票

令和9(2027)年1月25日(月)頃に志願者宛に発送します。2月9日(火)午前中までに受験票が届かない場合は、広報・入試センター(千代田)にお問い合わせください。

● 個別の入学資格審査

各入試方法の出願要件を確認し、個別の入学資格審査が必要な方は、以下の申請期間前に入試グループ（千代田）に申し出てください。

申請書類は封入する封筒の表面に「審査申請書類在中」と朱書きのうえ、必ず簡易書留速達またはレターパックプラスで郵送し、期日までに到着するよう手続してください。

申請期間に必要な書類をすべて提出できない場合は、申請を認めません。

(1) 申請期間

修士課程	社会人特別選抜	令和8年5月29日(金)～6月11日(木)
	一般選抜Ⅰ期	
	外国人留学生入学試験Ⅰ期	
修士課程	一般選抜Ⅱ期	令和8年11月24日(火)～11月27日(金)
	外国人留学生入学試験Ⅱ期	
博士後期課程	一般選抜	

(2) 申請書類について

博士後期課程一般	修士課程			必要書類 ●：必須 ○：該当するものがあれば提出	備考	
	社会人	一般Ⅰ・Ⅱ期	外国人留学生Ⅰ・Ⅱ期			
●	●	●	●	入学資格審査申請書（本学所定用紙）	本学所定用紙は、入試グループ（千代田）にご請求ください	
●	●	●	●	成績証明書（最終出身学校のもの・厳封）	出願時にも必要な書類についての作成方法等は、各入試方法の「出願書類」を参照してください	
●	●	●	●	卒業／修了（見込）証明書（最終出身学校のもの）		
●	●	●	●	希望研究課題とその内容 1 部		
	● 注1	● 注1	● 注1	卒業論文の要旨 またはそれに代わる小論文の要旨 1 部		
● 注2				修士論文の要旨 またはそれに代わる論文の要旨 5 部		
● 注2				修士論文（写） またはそれに代わる論文（写） 2 部		
			●	日本語能力証明書		
○	○	○	○	①「学位証書」を認証した書類 ②「成績証明書」を認証した書類 【中国の大学出身者のみ】		
○	○	○	○	単位を修得した科目内容がわかるシラバス		コピー可
○	○	○	○	取得している資格の証明書		
○	○	○	○	他大学大学院において、個別の入学資格審査による認定を受けた者は、認定を受けたことを証明する書類	コピー可	
○	○	○	○	その他専攻が求める書類		

注1 出願時に卒業論文作成中の方は「卒業論文の構想」を 1 部提出してください。

卒業論文がない方はそれに代わる小論文を、そのいずれもない方は、「卒業論文 / 小論文なし」と記入した A4 用紙を提出してください。

注2 修士論文を持たない場合は学会等に発表した論文の要旨 5 部と写し 2 部を提出してください。

障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

入試種別		申出締切
修士課程	学内選考	令和8年6月17日(水)
	社会人特別選抜	
	一般選抜Ⅰ期	令和8年8月31日(月)
	外国人留学生入学試験Ⅰ期	
	一般選抜Ⅱ期	令和9年1月6日(水)
	外国人留学生入学試験Ⅱ期	
博士後期課程	一般選抜	

疾病、負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、申出締切日までに、必ず入試グループ(千代田)までご相談ください。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。

なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただきます。

受験・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

【連絡先】入試グループ(千代田) TEL (03)5275-0404

合格発表

(1) 発表期間

●修士課程

学内選考、社会人特別選抜：令和8年7月24日(金)15時～7月30日(木)15時

一般選抜Ⅰ期、外国人留学生Ⅰ期：令和8年10月23日(金)15時～10月29日(木)15時

一般選抜Ⅱ期、外国人留学生Ⅱ期：令和9年2月17日(水)15時～2月24日(水)15時

●博士課程

一般選抜：令和9年2月17日(水)15時～2月24日(水)15時

(2) 発表方法：Web を利用した合否照会システムにより行います。

(3) 合格者は、合格者に案内する入学手続システムにアクセスし期日までに入学手続を完了させてください。

詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。

(4) 注意事項

- ・受験票を用意し、操作をしてください。
- ・合否照会システムの誤操作等を理由とした入学手続期間の延長は認められません。
- ・電話等による合否結果の問い合わせには応じません。
- ・発表期間以外は利用することができません。
- ・社会人特別選抜において出願時に長期履修制度を希望した合格者には、適用を認められた履修年数の通知書を合格発表日に発行します。

(5) 追加合格 [臨床心理学専攻(一般選抜、外国人留学生入学試験)のみ実施]

臨床心理学専攻の一般選抜、外国人留学生入学試験では、入学手続者数が入学定員を充足しなかった場合、入学手続締切日翌日に繰上による追加合格を決定します。合格発表時に「不合格」となった方が追加合格の対象者となります。追加合格は大学院入学願書の各種連絡先に連絡します。その際入学意思の確認をします。入学の意思があると回答した追加合格者には即日、合格通知書を発行します。

【合否照会システム】

〈操作ガイド〉 **【照会 URL】** <https://www.go-pass.net/mche/otsuma/>

照会にあたり、受験番号と誕生日が必要になります。事前に準備しておきましょう。

受験番号

誕生日



Webでの確認方法

※下図はイメージであり、実際の画面とは異なります。

1 照会 URL にアクセスする。



2 「個人情報の取扱いについて」の表示内容を確認し、「同意して利用する」をクリックする。

3 受験番号 9 けた(半角)と、誕生日 4 けた(半角)を入力する。

受験番号・誕生日を入力してください。

受験番号 (半角 9 けた)

誕生日 (半角 4 けた)

※受験番号はハイフンを除いた9けた (半角)

※誕生日が 2 月 8 日の場合は『0208』 (半角)

【合格発表】

4

【合格】

おめでとうございます。合格です。
入学手續については、「入学手續システム」をご確認いただき、期日内に入学手續時納入金を納入のうえ、入学手續書類を提出してください。

【不合格】

残念ながら不合格です。

【欠席・棄権】

欠席または試験の一部を受験していないため、残念ながら不合格です。

利用できる機器等について

1. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末で確認ができます。
2. パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
3. パソコンの性能やインターネットへの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

● 入学手続

詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。
 納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。
 入学手続時納入金に関するご質問は、広報・入試センター（千代田）へお問い合わせください。

1. 入学手続期間

●修士課程

学内選考、社会人特別選抜：令和8年7月24日（金）～7月30日（木）
 一般選抜Ⅰ期、外国人留学生Ⅰ期：令和8年10月23日（金）～10月29日（木）
 一般選抜Ⅱ期、外国人留学生Ⅱ期：令和9年2月17日（水）～2月24日（水）

●博士課程

一般選抜：令和9年2月17日（水）～2月24日（水）

2. 入学手続内容について

入学手続期間	入学手続システム	全員必須	①「合格通知書」をダウンロード（郵送はしません）
			②「入学手続の手引」をダウンロード（必ずすべての内容を確認してください）
			③学生証の顔写真および入学者・保証人の情報を登録
			④誓約書・保証書への同意登録
			⑤入学手続時納入金の納入手続
郵送提出	該当者のみ	⑥在留カード（コピー）もしくは住民票の写し（原本）を未提出の方は提出【外国籍の方のみ】	

※入学手続期間内に①～⑥を完了していない場合は、棄権とみなします。

入学手続期間以降	郵送提出	全員必須	⑦令和9年3月に卒業（修了・取得）見込で出願した方は、卒業（修了）証明書、または学士（修士）の学位授与証明書を提出
			⑧令和9年度入学手続者アンケートを提出
		該当者のみ	⑨新入生ガイダンス資料送付先住所等変更届を提出【該当者のみ】
			⑩学生証氏名文字変更希望票を提出【該当者のみ】

※⑦～⑩の提出期限・提出先は、「入学手続の手引」に記載します。

3. 入学手続システムについて

合否照会システムで、合格者に URL およびログイン方法を案内します。

4. 納入金額について（参考：共通ページ 令和8年度納入金）

入学する専攻・専修により入学手続時納入金合計が異なります。
 令和9年度納入金は、決定次第本学ホームページに掲載します（8月頃を予定）。

● 入学辞退

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合、本学所定の手続を令和9年3月31日（水）までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。

● 入学手続時納入金（参考：令和8年度入学手続時納入金）

※令和9年度人間文化研究科の入学手続時納入金については、決定次第（8月以降）、本学ホームページでお知らせします。

◆修士課程（一般選抜、学内選考、外国人留学生入学試験）

区分	人間生活科学専攻		言語文化学専攻		現代社会研究専攻		臨床心理学専攻		備考
	本学卒業 (見込)者	左記以外	本学卒業 (見込)者	左記以外	本学卒業 (見込)者	左記以外	本学卒業 (見込)者	左記以外	
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料	277,500	277,500	257,500	257,500	267,500	267,500	267,500	267,500	前期分（後期分は前期と同額）
教育充実費	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	前期分（後期分は前期と同額）
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	入学時のみ（2年間分）
学生教育研究賠償責任保険料							680	680	入学時のみ（2年間分）
大妻コタカ記念会費		20,000		20,000		20,000		20,000	入学時のみ（10年間分）
入学手続時納入金合計	394,700	564,700	374,700	544,700	384,700	554,700	385,380	555,380	

<参考>

1年次後期分

授業料	277,500	277,500	257,500	257,500	267,500	267,500	267,500	267,500	例年9月に納入
教育充実費	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000	例年9月に納入
合計	382,500	382,500	362,500	362,500	372,500	372,500	372,500	372,500	

2年次の納入金

授業料	565,000	565,000	525,000	525,000	545,000	545,000	545,000	545,000	年額
教育充実費	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合計	795,800	795,800	755,800	755,800	775,800	775,800	775,800	775,800	

◆修士課程（社会人特別選抜）

長期履修学生制度を出願時に希望した方は、結果通知書により適用を認められた履修年数欄の入学手続時納入金合計となります。

区分	人間生活科学専攻						備考
	2年（通常）		3年履修		4年履修		
	本学卒業 者	左記以外	本学卒業 者	左記以外	本学卒業 者	左記以外	
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料	277,500	277,500	187,000	187,000	140,000	140,000	前期分（後期分は前期と同額）
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	前期分（後期分は前期と同額）
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ（※）
大妻コタカ記念会費		20,000		20,000		20,000	入学時のみ（10年間分）
入学手続時納入金合計	394,700	564,700	271,550	441,550	207,200	377,200	

<参考>

※2年（通常）は2年間分、3年履修は3年間分、4年履修は4年間分

1年次後期分

授業料	277,500	277,500	187,000	187,000	140,000	140,000	例年9月に納入
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	例年9月に納入
合計	382,500	382,500	258,650	258,650	193,750	193,750	

2年次の納入金

授業料	565,000	565,000	373,000	373,000	280,000	280,000	年額
教育充実費	220,000	220,000	143,300	143,300	107,500	107,500	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合計	795,800	795,800	527,100	527,100	398,300	398,300	

3年次の納入金

授業料			373,000	373,000	280,000	280,000	年額
教育充実費			143,400	143,400	107,500	107,500	年額
千鳥会費			10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合計			527,200	527,200	398,300	398,300	

4年次の納入金

授業料					280,000	280,000	年額
教育充実費					107,500	107,500	年額
千鳥会費					10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合計					398,300	398,300	

区分	専攻		言語文化学専攻				備考
	2年(通常)		3年履修		4年履修		
	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料	257,500	257,500	173,500	173,500	130,000	130,000	前期分(後期分は前期と同額)
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	前期分(後期分は前期と同額)
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ(※)
大妻コタカ記念会費		20,000		20,000		20,000	入学時のみ(10年間分)
入学手続時納入金合計	374,700	544,700	258,050	428,050	197,200	367,200	

< 参 考 >

※ 2年(通常)は2年間分、3年履修は3年間分、4年履修は4年間分

1年次後期分

授業料	257,500	257,500	173,500	173,500	130,000	130,000	例年9月に納入
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	例年9月に納入
合 計	362,500	362,500	245,150	245,150	183,750	183,750	

2年次の納入金

授業料	525,000	525,000	347,000	347,000	260,000	260,000	年額
教育充実費	220,000	220,000	143,300	143,300	107,500	107,500	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計	755,800	755,800	501,100	501,100	378,300	378,300	

3年次の納入金

授業料			346,000	346,000	260,000	260,000	年額
教育充実費			143,400	143,400	107,500	107,500	年額
千鳥会費			10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計			500,200	500,200	378,300	378,300	

4年次の納入金

授業料					260,000	260,000	年額
教育充実費					107,500	107,500	年額
千鳥会費					10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計					378,300	378,300	

区分	専攻		現代社会研究専攻				備考
	2年(通常)		3年履修		4年履修		
	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	本学卒業者	左記以外	
入学金	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料	267,500	267,500	180,000	180,000	135,000	135,000	前期分(後期分は前期と同額)
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	前期分(後期分は前期と同額)
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料	1,400	1,400	2,100	2,100	2,650	2,650	入学時のみ(※)
大妻コタカ記念会費		20,000		20,000		20,000	入学時のみ(10年間分)
入学手続時納入金合計	384,700	554,700	264,550	434,550	202,200	372,200	

< 参 考 >

※ 2年(通常)は2年間分、3年履修は3年間分、4年履修は4年間分

1年次後期分

授業料	267,500	267,500	180,000	180,000	135,000	135,000	例年9月に納入
教育充実費	105,000	105,000	71,650	71,650	53,750	53,750	例年9月に納入
合 計	372,500	372,500	251,650	251,650	188,750	188,750	

2年次の納入金

授業料	545,000	545,000	360,000	360,000	270,000	270,000	年額
教育充実費	220,000	220,000	143,300	143,300	107,500	107,500	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計	775,800	775,800	514,100	514,100	388,300	388,300	

3年次の納入金

授業料			360,000	360,000	270,000	270,000	年額
教育充実費			143,400	143,400	107,500	107,500	年額
千鳥会費			10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計			514,200	514,200	388,300	388,300	

4年次の納入金

授業料					270,000	270,000	年額
教育充実費					107,500	107,500	年額
千鳥会費					10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計					388,300	388,300	

◆博士後期課程（一般選抜）

区分	専攻	人間生活科学専攻		言語文化学専攻		備考
		本学修了(見込)者・ 本学卒業者	左記以外	本学修了(見込)者・ 本学卒業者	左記以外	
入学金		円 0	円 150,000	円 0	円 150,000	入学時のみ
授業料		227,500	227,500	207,500	207,500	前期分(後期分は前期と同額)
教育充実費		105,000	105,000	105,000	105,000	前期分(後期分は前期と同額)
千鳥会費		10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学生教育研究災害傷害保険料		2,100	2,100	2,100	2,100	入学時のみ(3年間分)
大妻コタカ記念会費			20,000		20,000	入学時のみ(10年間分)
入学手続時納入金合計		345,400	515,400	325,400	495,400	

< 参 考 >

1年次後期分

授業料	227,500	227,500	207,500	207,500	例年9月に納入
教育充実費	105,000	105,000	105,000	105,000	例年9月に納入
合 計	332,500	332,500	312,500	312,500	

2年次の納入金

授業料	465,000	465,000	425,000	425,000	年額
教育充実費	220,000	220,000	220,000	220,000	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計	695,800	695,800	655,800	655,800	

3年次の納入金

授業料	475,000	475,000	435,000	435,000	年額
教育充実費	230,000	230,000	230,000	230,000	年額
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	毎年度若干の変動の可能性あり
合 計	715,800	715,800	675,800	675,800	

(注)

- ア 修士課程の本学卒業(見込)者とは、大妻女子大学および大妻女子大学短期大学部卒業(卒業見込)者です。博士課程の本学修了(見込)者・本学卒業者とは、大妻女子大学大学院修士課程修了(見込)者・大妻女子大学および大妻女子大学短期大学部卒業者です。
- イ 実験・実習にかかる費用(材料費、実習費等)は入学後実費を納入していただきます。
- ウ 修士課程の大妻コタカ記念会(同窓会)会費は、修士課程入学時から10年間分の会費です。博士後期課程の大妻コタカ記念会(同窓会)会費は、博士後期課程入学時から10年間分の会費です。
- エ 斜線部分は、既に納入済みのためあるいは納入不要のため徴収しないことを示します。

● 災害により被災した入学志願者に対する特別措置について

本学では、大規模自然災害で被災した入学志願者に対して、入学検定料や入学金の免除措置を講じています。

各入学試験日から遡り、1年前までの期間に生じた災害で、本学が指定する地域に居住していた方が対象になります。対象となる災害・地域や申請方法、適用条件等は本学ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

ご不明な点については、入試グループ(千代田)までお問い合わせください。

● 私費外国人留学生の学生納付金減免制度

私費外国人留学生(国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生は除く。)のうち、「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得できる者で、経済的に困難な事情のある者を対象とした奨学金制度があります。

ご不明な点については、国際交流支援グループ(千代田)までお問い合わせください。

国際交流支援グループ(千代田) 平日 8:30~16:40 TEL (03) 5275-6310

● 既修得単位の認定について

本学大学院では、教育上有益と認められる場合に限り、入学前に大学院で修得した単位(科目等履修生としての単位を含む)を、15単位を上限として本学大学院の単位とみなすことができます。

なお、本制度は入学後に申請・審査を行い、5月下旬に結果を通知します。入学前に認定の可否を判断する仕組みではないため、審査結果を出願の判断材料にすることはできません。

ご不明な点については、教育支援グループ(千代田)までお問い合わせください。

■ キャンパス案内

◆千代田キャンパス



- ①大学校舎A棟～D棟
- ②本館E棟
(1階：入試グループ)
- ③本館F棟
(G階：広報・募集グループ)
- ④大学校舎G棟
- ⑤大学校舎H棟
- ⑥大学校舎別館(J棟)
- ⑦大学校舎K棟
- ⑧図書館棟・大妻女子大学博物館
- ⑨大妻中学・高等学校校舎
- ⑩大妻コタカ記念会館
(一般財団法人大妻コタカ記念会)

【交通案内】

J R 中央・総武線 市ヶ谷駅下車 徒歩約10分
(各駅停車)

地下鉄 東京メトロ有楽町線 市ヶ谷駅下車 徒歩約7分
(A3出口)
東京メトロ南北線 都営新宿線 半蔵門駅下車 徒歩約5分
(5番出口)
東京メトロ東西線 九段下駅下車 徒歩約12分
都営新宿線 (2番出口)

【所在地】

東京都千代田区三番町12番地

◆多摩キャンパス

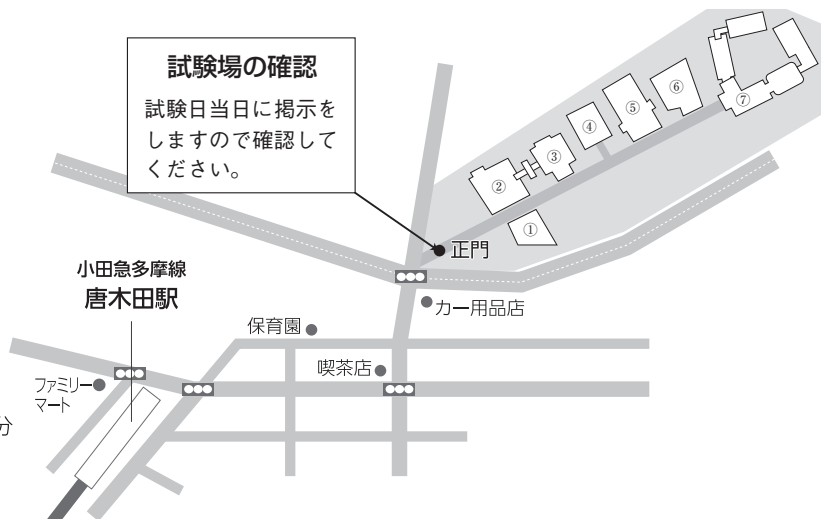
- ①1号館
- ②2号館
- ③4号館(1階：教育支援・学事グループ)
- ④5号館
- ⑤6号館
- ⑥7号館
- ⑦大妻多摩中学・高等学校校舎

【交通案内】

小田急多摩線 唐木田駅下車 徒歩約5分

【所在地】

東京都多摩市唐木田2丁目7番地1



試験場の確認

試験日当日に掲示を
しますので確認して
ください。

受付時間	入試全般 入学手続		入試グループ(千代田) TEL (03) 5275-0404
			教育支援・学事グループ(多摩) TEL (042) 372-9970 (入試関係専用)
千代田：平日 8:30～16:40 土曜日 8:30～13:10	授業内容等	人間生活科学専攻 言語文化学専攻	教育支援グループ(千代田) TEL (03) 5275-6061
		現代社会研究専攻 臨床心理学専攻	教育支援・学事グループ(多摩) TEL (042) 372-9988
多摩：平日 8:50～17:00 土曜日 8:50～13:30	奨学金		学生支援グループ(千代田) TEL (03) 5275-6071
	入学後の授業料等		財務グループ(千代田) TEL (03) 5275-6031

※「各専攻・専修問い合わせ先一覧」は3ページを参照してください。